

令和5年3月6日

まちなか図書館にて「とよしんの“中の人”から学ぶ お金の教室」を開催しました。

豊橋信用金庫（理事長 山口 進、以下「当金庫」という。）は、令和5年3月4日（土）、まちなか図書館にて「とよしんの“中の人”から学ぶ お金の教室」を開催しました。

教室のテーマは「誰でもできる資産形成」。講師自身の経験をもとに「貯金の仕方」や「運用の始め方」について話をしました。「資産形成」と聞くと、何から始めたらいいかわからないという方も多いですが、実は「貯金をすること」も資産形成の一つです。教室では、目的を決めること、期限を決めること、先取り貯金をすること、の3つの貯金のコツを伝え、定期積金や定期預金など貯金に適した金融商品を紹介しました。また、講師が実際に行った支出の見直しを紹介し簡単なことから資産形成が始められることに気付いていただきました。



今回の参加者は、30～50代の金融教育を受けて来なかった世代の方が多く、中には「資産運用」に興味はあるけどなかなか始められていない方もいました。講師も、「貯蓄から投資へ」と言われ将来に不安を抱いたことが資産形成を始めるきっかけとなった一人です。投資にはリスクが付き物ですが、昨今の物価高から「投資をしないリスク」というのもあることを伝え、リスクを抑え、初心者でも始めやすい「つみたて NISA」の概要を話しました。教室に来ていただいた方からは、「さっそく NISA を始めてみようと思います。」という声も聞かれました。

資産形成は決して難しいことではなく小さなことから始められます。今回のような、「お金の教室」に参加することも、本を読むことも資産形成に繋がっています。一生付き合っていかなければいけない「お金」だからこそ、無理なく、楽しくできることが大切です。今回の教室を聞いて、「私でもできそう、やってみよう」と資産形成を始めるきっかけになっていただけたら幸いです。

【お金の教室】の概要

テ ー マ	とよしんの“中の人”から学ぶ お金の教室 —誰でもできる資産形成—
講 師	事業支援部 石田紗世
内 容	①貯金の仕方 先取り貯金、目的別貯金、生活防衛資金 ②支出の削減 支出の把握、固定費、変動費、無駄遣い ③運用の始め方 インフレリスク、投資をしないリスク、投資信託、つみたて NISA
日 時	令和5年3月4日(土) 14:00~15:00
参加方法	会場: まちなか図書館 中央ステップ
参加人数	約30名

とよしんの金融教育

当金庫では、平成20年度から金融教育出前授業に取り組み、これまでに小・中学校から高校、専門学校まで合計7,000名を超える児童・生徒に金融教育を実施してきました。今後も地域の子供たちに正しい金銭感覚を身に付けるとともに、地域の未来を担う起業家育成を支援し、子どもたちの健やかな成長と地域の発展に貢献していきます。

豊橋信用金庫について

豊橋信用金庫は、大正10年の創業以来、地域金融機関存立の原点に立って、今日まで一貫して「できるだけ多くの皆様と接し、その取引を通じ、地域社会の発展に貢献する」ことに努めてきました。今後も、金融環境の変化への備えに万全を期し、地域に密着した営業活動と健全で堅実な経営により、「地域社会のみなさまに信用され 頼られ 愛される信用金庫」を目指し、地域の面的活性化に取り組み、地域金融機関としての役割を果たしてまいります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

豊橋信用金庫 事業支援部 (担当: 石田)

TEL: 0532-57-7033

FAX: 0532-57-7120